

農業ニュース号外

「北海道スマート農業推進協議体事務局 様」より

◎「ペレット堆肥の広域流通促進モデル実証」の第2回公募について

◎産地・スタートアップのつながりプロジェクト 農業系スタートアップの産地定着に向けた補助事業の公募開始のお知らせ

以上2点についてご案内がありましたのでお知らせします。

令和5年(2023年)6月1日











































































































































令和5年(2023年)5月29日

A decorative horizontal line featuring three stars at each end and several small asterisks spaced evenly along the center.

スマート農業推進協議体参画者の皆様へ

北海道スマート農業推進協議体事務局からのお知らせを発信
させていただきます。

[illegible]

目次

- 1 「ペレット堆肥の広域流通促進モデル実証」の第2回公募について
- 2 産地・スタートアップのつながりプロジェクト 農業系スタートアップの産地定着に向けた補助事業の公募開始のお知らせ

その 1

◎ 「ペレット堆肥の広域流通促進モデル実証」の第2回公募について

農業経営の安定や国民への食料安定供給に向けては、外的要因により大きく影響を受ける肥料の海外依存体質を改善することが重要な課題となっています。

農研機構では、「ペレット堆肥の広域流通促進モデル実証」（令和4年度第2次補正予算）において、委託研究の実施を希望する研究機関等を一般に広く募ることにしました。

【公募対象】

- ・豚ふん・鶏ふんを用いたペレット堆肥の広域流通促進モデル実証

肥効が高く輸入肥料の代替としての効果が期待できる豚ふん・鶏ふんを用いたペレット堆肥について、その利用を拡大するための高品質化やコスト低減等について実証します。

【公募期間】

- ・令和5年5月24日（水）～令和5年7月3日（月）（AM12：00）

【応募方法】

- ・e-Radによる

【参考 URL】

https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/158368.html

その 2

◎ 産地・スタートアップのつながりプロジェクト 農業系スタートアップの産地定着に向けた補助事業公募開始のお知らせ

一般社団法人 AgVenture Lab は、農林水産省「令和4年度補正予算農業支援サービス事業インキュベーション緊急対策サービス事業体スタートアップ支援」の事務局として、6月5日（月）より当事業の取組主体となるスタートアップの公募を開始する予定となっております。

【事業概要】

・当事業は、農業支援サービスを提供する「スタートアップ」と農業団体など「産地」の課題をマッチングし、サービスの産地定着及び普及を目的としています。

当事業に採択された場合、1 者あたり最大 1,500 万円の補助金や事務局からのコンサルティング・伴走支援を受けることができます。

【応募対象】

・農業支援サービスを提供するスタートアップ

○従業員が概ね 30 名以下

○事業に新規性がある

【対象となる農業支援サービス】

・ハードウェア：ロボット、自動運転トラクタなど

SaaS：ソフトウェアなど

D2C プラットフォーム：人材マッチングサービス、作業受託型サービスなど

マテリアル：資材、肥料など（販売のみのサービス対象とならず、施肥計画の策定やコンサルティングなどを含むサービスが対象となります。）

【参考 URL】

<https://agventurelab.or.jp/lp/entry/>